



もりや仙一郎県政報告

Vol.106

モンテディオ山形

新スタジアム建設予定地

「天童市」に決定



わたり「建設に向けての県のかかわり」を質問しましたが、吉村美栄子知事からは「J1昇格が先で、スタジアム建設はその先にあり」という答弁が繰り返され、新スタジアム建設予定地を天童市の県総合運動公園南側特設駐車場に決定しました。

株式会社モンテディオ山形と新スタジアム推進事業株式会社は3月15日、新スタジアムの建設予定地を天童市の県総合運動公園南側特設駐車場に決定しました。振り返ると、平成25年に前山形市長が新スタジアムを県と共同で建設する構想を表明したのをきっかけに、「スタジアム建設議論」が高まりました。私は矢吹県議と議会議事堂で再三に

山形空港 500メートル延伸

吉村知事が答弁 「計画変わらず」強調



外国人観光客を山形空港と庄内空港の滑走路を現在の2000メートルから「チャーター機に誘客するため、吉村知事は令和元年に山形から」(チャーター機)と発言されました。発言当時は外国からの観光客も多く、この説明を聞いたときには趣旨が理解できました。しかし、現在は新型コロナウイルスを克服したとき、外国人観光客は戻ると見込まれ、500メートルの延伸は誘客に必要だと思えます。そんな中、山形空港の滑走路周辺では新たな市道(天童市向原・向原1号線)の工事が令和2年に完了しました。他にも近隣で延伸に影響する建設事業が予定されているため、3月4日の予算特別委員会で改めて吉村知事に「500メートル延伸」について現在の考えを質問しました。

令和4年度当初予算

「果樹情報発信施設」は不要

ハコモノはいらない

県政史上初めて「取り下げ」

令和4年度の当初予算が会期中にいったん「取り下げ」という県政史上初めての自体に陥りました。県は山形の農業を振興させる「果樹情報発信施設」を新たに整備しようとして、令和4年度の予算で建設調査費用1億円余りを計上しました。しかし、その内容を精査してみると、建設費はなんと25億円と巨大で、そのような施設にも関わらず、令和6年には完成するというとてもタイトな整備スケジュールが組まれていました。また、施設の内容をみると、「見る、学ぶ、体験する、食べる、買う」とまるでドライブインのようです。我が県の農業振興につながる施設は歓迎できますが、25億円を投じる施設として、コロナ禍の影響で厳しい財政に陥っている県の提案として、議院で議論されず

農林水産委員会 議論されず

25億円施設

問題となった25億円施設の建設事業計画を上程するにあたり、所管の農林水産常任委員会で議論はありましたが、いきなり県議会2月定例会にかけられ、「令和6年度内に開館する」と、まるで決定したように発表しました。定例会直前には建設予定地に挙がった寒河江市から疑問の声が聞こえてき

特命補佐の任期は令和3年度まで

昨年10月28日、副知事に平山雅之氏(任期4年)が就任しました。約半年にわたり副知事の不在が続き、ようやく後任が決まった形です。前副知事が就任した「コロナ克服・経済再生特命補佐」の任期・役割分担について、議会としては平山副知事に「2021年12月定例会までが望ましい」と提言してまいりました。ところが、任期中の結論が出ないまま、12月定例会が過ぎ、今年2月定例会を迎えることになりました。私は知事が会見の中で、これまでの県行政に対して、正式に前副知事の労をねぎらう言葉を送るのが良かったと思えます。

もりや仙一郎事務所

ご意見を募集しております。FAX・メール・ブログで
こうして欲しい! ココが問題! 改善して欲しい...など 頂けると幸いです。

☎023-651-5539 FAX023-651-5549

〒994-0013 天童市老野森 3丁目 4-17

もりや仙一郎 検索

過去の県政報告はHPで
ご覧いただけます。 <https://www.10016.jp/>

facebook 友達登録をお願い致します。

公式ホームページ